

# 2017年度プロジェクト報告書 移動体芸術

## 研究担当者

赤松正行、伊村靖子、鈴木宣也、瀬川晃、松井茂

## 研究概要

自転車やドローンなどの「移動」する道具装置と、それを利用する人々の様相を対象として政策研究を行った。その成果は、自転車に乗ることの批評性を探求する任意グループ「クリティカル・サイクリング」での活動や、2日間に渡って養老公園で開催されたアート・イベント「養老アート・ピクニック」の企画運営などにおいて発表した。

## 活動概要

### 1 北欧自転車事情調査

2017年6月9日から6月19日まで、オランダのアムステルダムとナイメーヘン、そしてデンマークのコペンハーゲンを訪れ、実走を含めて現地の自転車利用や自転車文化、そして道路設備や走行環境などの調査を行なった。また、ナイメーヘンでは世界最大規模の自転車関連学術会議である「Velo-City 2017」に参加し、関係者との意見交換を行なった。



この調査については、以下のレポートを公開している。

[北欧自転車調査の報告資料](#)

[アムステルダムの自転車事情](#)

[自転車と都市の国際会議Velo-City 2017](#)

[コペンハーゲンのクリスチャニアと自転車](#)

[コペンハーゲンのアマー島でサイクリング](#)

[コペンハーゲンのサイクル・トレインS-Tog](#)

[オランダの国立自転車博物館Velorama](#)

[歩行者・自転車専用、コペンハーゲン5つの橋](#)

[アムステルダムの自転車事情](#)

[オープンソースのモジュラー自転車XYZ Cargo](#)

[自転車シェアリング〜コペンハーゲンBicykel編](#)

[アーネムとナイメーヘンを結ぶ高速自転車道路RijnWaalpad](#)

## 2 Critical Cycling+移動体芸術展 2017 Summer

2017年7月29日より7月30日まで、IAMASオープンハウス2017のプログラムのひとつとして、任意グループCritical Cyclingと共同で作品展示、資料展示、トークを行なった。



この展覧会については、以下のレポートを公開している。

[Critical Cycling+移動体芸術展 2017 Summer](#)

[クリティカル・サイクリングのTumblrとBike Card](#)

## 3 養老アート・ピクニック

2017年11月18日より11月19日まで、養老公園において行われたアート・イベント「養老アート・ピクニック」の企画・制作・運営を行った。これは岐阜県都市公園整備局都市公園課の依頼による事業として、十数種類のプログラムから構成された。



このイベントについては、以下のレポートを公開している。

[養老アート・ピクニックと自転車イベント](#)

[子供向け自転車教室 ウィーラーズクール](#)

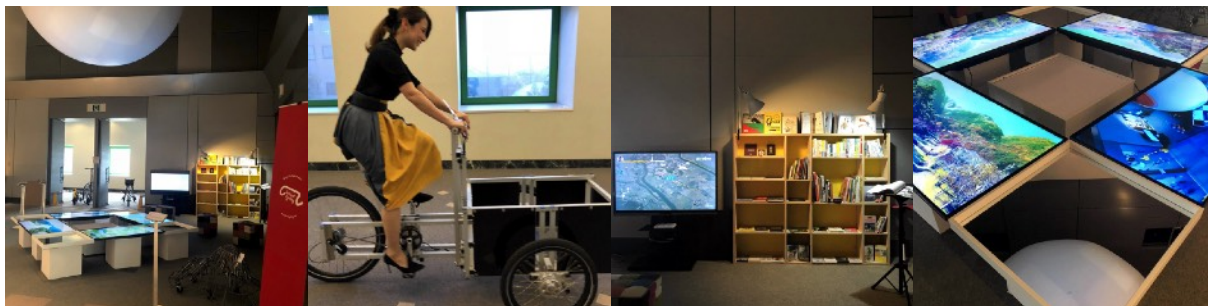
[「新製陸舟奔車 2017」を作る](#)

[バイク・ハックの多輪自転車](#)

[XYZ Cargo Trike 輸入顛末記](#)

#### 4. Critical Cycling+移動体芸術展 2018 Winter

2018年2月22日より2月25日まで、情報科学芸術大学院大学第16期生修了研究発表会 プロジェクト研究発表会（いわゆる卒展、通称IAMAS2018）のプログラムのひとつとして、任意グループCritical Cyclingと共同で作品展示、資料展示、トークを行なった。



この展覧会については、以下のレポートを公開している。

Critical Cycling+移動体芸術展 2018 Winter

Critical Cycling+移動体芸術展 2018 Winterの概要

「Land Crawler 2×2」を作る

#### 5 中国自転車事情調査

2018年3月24日から3月28日まで、中国の桂林と深セン訪問し、実走を含めて現地の自転車利用や自転車文化、そして道路設備や走行環境などの調査を行なった。



この調査については、以下のレポートを公開している。

桂林～陽朔サイクル・スーパーハイウェイ

桂林市街地での自転車事情

自転車シェアリング～深セン・ドックレス編